

1. コロナ禍における町民の不安に少しでも答えるために

新型コロナウイルス感染がなかなか収まらない中、二度目の緊急事態宣言が発出され、当初の予定よりも延長されるなど、いまだ収束の気配はない。

2月1日現在の本町居住者感染者数は累計46名であり、この数字は足柄上郡5町の中で最も高い現状もあり、収束に向かうまで予断を許されない状況が続いている。

これまでに本町としては新型コロナウイルス感染症予防の対策を講じて来ているものの、「学校は大丈夫だろうか。」「対応が良く見えないので生活が不安である。」「コロナに関する町からの情報が少ない。」といった声を聞く。

このような背景を受けて次の事項を問う。

- ① 園児・児童・生徒の健康状態を管理する教員・保護者の負担軽減をするために、情報を一元管理できるソフトを導入する考えは。
- ② シルバー人材センター会員の相談支援策は。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた町民向け注意喚起及び協力要請の呼び掛けを強化する考えは。